

11/14(土)P6:30-



『オランウータンがすすめる森作りと 泥炭湿地林保全を…インドネシアからのメッセージ』

大阪集会

場所:ドーンセンター Tel)06-6910-8500(地下鉄・京阪天満橋駅から徒歩5分) 参加費:無料

主催:ウータン・森と生活を考える会(HUTAN Group)

協賛団体 * ラミン調査会、特活)国際環境 NGO・FoEJapan、財)地球・人間環境フォーラム JATAN(熱帯林行動ネットワーク)
Rainforest Action Network Japan(RANJ)、特活)関西 NGO 協議会、特活)気候ネットワーク



--Save! Indonesian Rainforests, livings, lands, our earth--



(左/オランウータン 中/サイチョウ 右/破壊された泥炭湿地林)

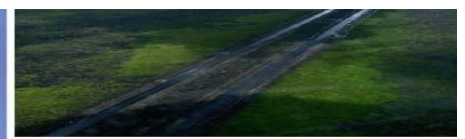
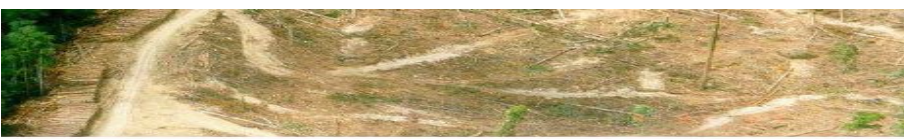
当日の報告…

- * Friends of National Parks Foundation(FNPF)の森林保全担当 Basuki{バスキ}氏(中カリマンタンから)
- * Wetland International インドネシア Nyoman{ニョマン}氏(ジャワ島ボゴール市から)
- * Forest Watch Indonesia 代表/Indonesia 林業大臣相談役 Togu Manurung{トグ・マヌルン}氏(ジャカルタから)

問合せ * 06-6372-1561(ウータン事務所) / 西岡 072-252-0505
または米澤 * E メール: kyone@m3.kcn.ne.jp

☆☆☆ NGOs・市民が国を動かした! ☆☆☆

- * インドネシアでは多くの NGO や同国政府の働きで違法伐採が激減しました。スハルト政権からの森林破壊、特に泥炭湿地や低地の熱帯林破壊が今も続いています。そのため泥炭湿地から大量の CO₂ が排出され、オランウータンやテングザル、ギボン等の生息地も減少し、大きな問題になっています。
- * 今回、今後の森林保全を具体化する方向について、各インドネシア NGO のスタッフが現地からの報告をします。



上左/インドネシアの森林破壊 上右/泥炭湿地の破壊 下/森林火災

* 招聘費・集会は地球環境基金助成による